

酒田市男女共同参画推進センター

No.112

ウィズ・レター

令和6年度
家事シェアチェック宣言
の回答の傾向から
見えてくる

目次 ▼家事シェアチェック宣言の結果から見えてくる酒田市の家事シェアの実態
▼ウィズ講座「性と健康」実施報告 ▼ウィズ委託講座実施報告
▼学生向けウィズ講座実施報告 ▼出前講座実施報告



酒田市の家事シェアの実態

令和6年8月の家事シェア推進月間期間中に実施した「家事シェアチェック宣言」事業では、酒田市内にお住まいの約160の世帯の皆さまにご参加いただきました。家庭における様々な家事について、家族の誰が担当しているかをチェックしてもらい、日頃の家事シェアの状況を改めて見つめ直し、理想の家事シェアについて家族で話し合うきっかけにさせていただくため実施したこの企画。今回は、その回答の傾向から見えてきた酒田市の家事シェアの実態についてお知らせします。

女性に負担が偏っている

家事ランキングTOP5

1位	トイレ掃除
2位	料理
3位	子どもの通院・看護
4位	買い物
5位	保育園や学校の準備・PTA活動など

半数近くの女性がこのシェア状況に不満を持っているのに対し、男性はそこまで不満をいっていないようでした

男性に負担が偏っている

家事ランキングTOP5

1位	ゴミ出し
2位	風呂掃除
2位	地域活動（自治会など）
4位	洗濯物をたたむ
5位	洗濯（洗う・干す）

9割近くの男性はこのシェア状況に不満を持っていないようでした

家事シェアできている

家事ランキングTOP5

1位	子どもと遊ぶ・過ごす
2位	子どもの日常的な身の回りの世話
3位	食後の後片付け
4位	買い物
5位	掃除（リビングなど）

シェア状況に偏りがあるのが問題なのではなく、その偏ったシェア状況に不満を持っている人が家庭内にいるということが課題だのん。家族でシェア状況を振り返り、全員が気持ちよく過ごせる理想の家事シェアを各家庭で見つけていくことが大切だのん！



すべて「パートナー・子どもと同居の世帯」の集計結果より抜粋

家事シェアチェック宣言は、令和7年度も実施を予定しています。令和6年度にご参加いただいた世帯の皆さまには、去年との比較として（※）、はじめてご参加いただく世帯の皆さまには、自分の家庭の家事シェアを見つめ直すきっかけとして、ぜひご活用いただけたら嬉しいです！

※去年の結果を見られるわけではないため、体感としての比較となります。

ウィズ講座

「性と健康」 ～子どもと性を語るには?～



日時：R6.11.23(土)14時～16時

会場：酒田市交流ひろば 交流室 参加者：24名

講師：いのうえ さとこ
さとこ女性クリニック 院長



性に関わることについて、わかりやすくお話いただきました。また、小学生向け講座の実演では、思春期前の小学生に対して、性についてどのように伝えたら良いのかを具体的に知ることができ、家庭でのコミュニケーションにも生かせる学びが得られた大変充実した講座となりました。参加者は、性についてズバリ、スッキリと解説する先生の話術に引き込まれ、反応しながら真剣に聴いている様子が伺え、性について子どもと話し合うことを前向きに捉える良いきっかけになったことと思います。



～参加者のアンケートより～

性教育の昔～今、よくわかった。雑談を大切に、そして大事なことも話せるようにしたいと思いました。家庭の生活、人間関係、食事...大切。大事な基本ですね。(60代女性)

妊娠を機に、性について考えたり、ふれたりする機会が増えました。女性自身でさえ、妊娠するまで知らないことが多く、男性に（特にパートナーに）知ってほしいと思うわりに、デリケートなことだからと男性を避ける動きがあるとか...。男の子の親になって、はじめて知ること多いです。大人にも再度、性の知識は必要だと感じました。とても面白かったです！（20代女性）

色々なことを多く知れたことが良かった。(60代男性)



今回のテーマを今の「大人」に広げてほしいです。大人が未来の子どもたちの環境を作るのだから。知らないからこそ（「だめ」「普通じゃない」でなくて、自分で考えられるようになるために）一緒に学ぶ姿勢であれば、子どもとの会話も広がると思います。(50代女性)

学校で学ぶこと、家庭で伝えなければならないことが分かりました。特別なことと思わず、日常生活の中で性について雑談できるようにしていきたいです。(30代女性)

酒田市の小学校、児童、保護者に向けて全員に届けたい。(60代女性)

R6ウィズ
委託講座

多様な性・家族の願い ～トランスジェンダーの子の母として～

日時：R6.9.27(金)18時
会場：
酒田勤労者福祉セン
ター2階展示ホール

講師：浦狩 知子 氏 参加者：38名
主催・写真提供：虹をかける会



(左) 講師の浦狩知子氏
(右) 講師友人の藤田圭以子先生。産婦人科医の視点からわかりやすくお話いただき、参加者も話に聞き入っていました。

性のことのお話だったけれど人として学ぶことが多くあった。

「多様な性」をテーマにすると、とかく「理解しましょう」的な講座が多かったように感じるが、浦狩さんのお話はとても自然に、一人ひとりの人権を大切にしていきたいと思える内容でした。

当事者の方達がいらっしゃったら、私達と同じように過ごしていきたいと思います。寄り添って共に歩きたいと思いました。

三重県いなべ市で性的少数者への理解を広げるために活動をされている、浦狩 知子（うらがり ともこ）氏を講師にお迎えし、我が子からLGBTであることを打ち明けられてから、自身が親として奔走してきた経験をお話していただきました。

多様な性を受け入れる親の覚悟、子どもの自認する性を受け入れるまでの子どもとの関係の変遷や現在の関係性、性的少数者への理解を広げていくために社会に対し願うことなどについて伺いました。性的少数者への差別を許さない社会づくりのための学びの場になったことと思います。

学生向け講座

LGBTQ+ & SOGI講座

～多様な性について考える～

日時：R6.9.9(月)13時 会場：酒田看護専門学校
講師：齋藤 由美子 氏（東北文教大学非常勤講師） 参加者：30名

無意識の思い込みである「アンコンシャス・バイアス」を切り口に、性の多様性についてわかりやすく解説いただきました。

看護学校ならではの、医療の現場における性的少数者への対応の仕方について考えるワークでは、学生たちがグループ内で積極的に意見を出し合い、真剣に考える様子が見られるなど、とても充実した講座となりました。

～参加者のアンケートより～

医療機関での性的少数者への対応が変わり、誰もが行くことをためらうことのない医療機関づくりが大切だと思った。

LGBTQの方々にとって医療機関が高いハードルとなっているので将来よく考えて接したいと思った。



出前講座「身近にある思い込みって!?!」

～ジェンダーカードで楽しもう!～ 4団体実施しました!

今年度出前講座は、身近にある思い込みの中でも、性別に関する思い込みに焦点を当て、男女共同参画の視点から、誰もが暮らしやすい社会について一緒に考えました。ジェンダーカードの体験では、「これ気になる!」「どう思う?」など、たくさんの意見交換から気づきが生まれ楽しく学びました。



令和6年7月2日(火) 10:50~11:40
団体名: 亀ヶ崎コミュニティ振興会 参加者: 59名

- 私は、戦後ベビーブームで男女同権の時代に育ったが、社会に出てみると、中々男性優位の社会であることを思った。社会に出て50数年、世の中は変化しているように思うが、まだまだ女性は損な役割を担っているような気がする。早く男女平等時代になってほしい。(70代女性)
- カードプレーをしていて、これは?これは?という事が多々ありびっくりです。こういうチャンスをいただけてありがたいです。まだまだ勉強必要。(60代女性)



令和6年9月2日(月) 10:45~12:00
団体名: 理容組合 酒田支部 参加者: 19名

- 気付かぬうちに、決めつけてつい言葉にしてしまっている事が多々あることに気づきました。(50代女性)
- 昔の考えが今は違う?というふうに気づいた。視点を変えるといいのかな?(50代女性)
- 今までよく考えていなかったのを、突き詰めると面白いと思った。(50代女性)
- 大変おもしろく参加させてもらいました。(50代男性)



令和6年12月3日(火) 13:30~14:30 参加者: 10名
団体名: シャンシャン元気クラブ(42区老人クラブ)

- カードでの意見交換で、他の人がどう思っているか、初めて聞けました。ジェンダーカードはとても良いと思いました。(70代女性)
- 普段何気なく使っている言葉一つとっても、ジェンダーに引っかかることが多々あることを反省しました。(70代女性)
- このシャンシャンクラブはこれからも大切にしていきたいとあらためて思いました。(70代女性)



令和7年1月29日(水) 9:50~11:20
団体名: 金生沢サロン 参加者: 12名

- 新しい横文字を聞いて、なるほどと思われました。知らなかった言葉で夫にも話して見たいと思う。(70代女性)
- 難しい内容でしたが、相手を尊重して言葉を意識して話すことが重要と思い知りました。(70代女性)
- 今日は、今までにない世間の事、家庭の事等いろいろ考えさせられることがありました。(70代女性)

ウィズ登録団体 を市HPで紹介しています

詳しくは
こちらを
ご覧ください
→→→



酒田市民部共生社会課 男女共同参画・多文化共生係
男女共同参画推進センター ウィズ

開館 月~土 : 9:00 ~ 22:00
日・祝 : 9:00 ~ 17:00
相談 月~金 : 9:00 ~ 16:00 (祝日除く)

〒998-0044 酒田市中町三丁目4-5
交流ひろば内

Tel : 0234(26)5616
Fax : 0234(26)5617
E-mail : kyousei-with@city.sakata.lg.jp



▲ウィズHP

